

再処理工場のウラン試験時に発生が予想されるトラブル等とその対応 (No. 1 - 23)

件名	試料採取設備のサンプリングニードルにおける詰まり	
事象の概要	(1) 発生場所・機器 分離建屋：試料採取設備 (2) 発生の状況 試料採取設備の運転中 (3) 概要 サンプリングニードル(試料採取用の針)の異物等の詰まりによる試料採取不能 * 他の建屋も含め同種の機器においても、同様な事象の発生が予想される。	
事象による影響	(1) 工場外への影響 工場外への影響は生じない。 分離建屋の塔槽類廃ガス処理設備が稼働している試料採取設備内での事象及びそれに伴う復旧作業なので、放射性物質の放出等、工場外への影響は生じない。 (2) 安全性への影響 安全上の問題は生じない。 サンプリングニードルの詰まりによって、貯槽等の溶液のサンプリングが困難となるが、ニードルの交換作業の間、試料採取と処理を一時的に停止するため、これ以上の事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。 (3) 作業員への影響 作業員への影響は生じない。 ニードル部の交換作業は、試料採取設備内での遠隔作業なので、作業員への影響は生じない。 (4) 他工程への影響 他工程への影響は生じない。 試料採取操作が一時的に停止するが、ニードルは作業員の操作より遠隔操作機器にて自動的に短時間で交換されるため、他工程への影響は生じない。	
対応の概要	(1) 試料採取設備のニードルの詰まりを確認する。 (2) 試料採取設備内のニードルを定められた保守作業手順に従って、遠隔操作機器を用いて取り外し、予備品と交換する。 (3) サンプリングニードルの取り付け状態を確認した後、試料採取を定められた運転要領に従って実施し、正常に作動することを確認し、定められた操作手順に従い運転を再開する。	
公表区分	毎月集約して月一回公表(ホームページへ掲載)	
対応区分	(a) 運転継続しながら復旧 (b) 運転システムを切り替えて復旧 (c) 当該機器を停止して復旧 (d) 当該設備を停止して復旧 (e) 影響範囲の設備を停止	国際評価尺度 (INES) のレベル 日本原燃による評価: レベル0以下 0以下 1 2 3 4 5 6 7 (レベル2以下は工場外への影響はない) 放射性物質の外部放出 工場外への影響 放射性物質による汚染、被ばく等 工場内への影響 運転制限範囲からの逸脱等 多重防護の劣化

